

# 議会だより

平成28年10月臨時・11月定例会版

## 「見える」「分かる」議会を目指して

議会だより編集委員会、議会運営委員会で調査検討



分かりやすい一般質問の実施を目指し、議場でのスクリーン設置を試行する議会だより編集委員会(平成28年12月6日)



平成28年11月22日に開催した議会運営委員会では、政務活動費の公開や11月定例会市議会の運営等について協議(写真左:市当局の説明員、写真右:市当局から説明を受ける議会運営委員会委員)

### 片山善博先生来総 平成29年2月5日(日)議会フォーラムを開催

主な内容

10月臨時・11月定例会市議会 .....	2ページ
11月定例会市議会一般質問 .....	4ページ
議員紹介 .....	14ページ
第3回議会フォーラム・議員と市民の意見交換会開催 .....	16ページ

平成28年10月臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
報告第9号	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について ※市道の管理瑕疵に係る和解及び損害を賠償すること	報告を受けた
議案第73号	財産の取得について ※総社市新生活交通「雪舟くん」運行用の普通乗用自動車9台	原案可決

平成28年11月定例会総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
議案第74号	総社市職員給与条例の一部改正について	原案可決
議案第75号	財産の取得について ※総社市学校給食センター(仮称)建設用地	原案可決
議案第76号	平成28年度総社市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第77号	平成28年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第78号	平成28年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第79号	平成28年度総社市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第80号	平成28年度総社市農業集落排水事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第81号	平成28年度総社市公共下水道事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第82号	平成28年度総社市総社駅南地区土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第83号	総社市政策監の設置等に関する条例の制定について	原案可決
議案第84号	総社市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第85号	総社市長期継続契約とする契約を定める条例の全部改正について	原案可決
議案第86号	総社市税条例の一部改正について	原案可決
議案第87号	総社市消費生活センター条例の制定について	原案可決
議案第88号	総社市清梁園及びデイサービスセンター清梁園指定管理者の指定について	原案可決
議案第89号	総社市山手福祉センター指定管理者の指定について	原案可決
議案第90号	総社市山手ふれあいセンター指定管理者の指定について	原案可決
議案第91号	総社市介護予防拠点施設指定管理者の指定について	原案可決
議案第92号	総社市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第93号	総社市スポーツセンター等体育施設指定管理者の指定について	原案可決
議案第94号	総社市清音ふるさとふれあい広場等体育施設指定管理者の指定について	原案可決
議案第95号	総社市幼稚園保育料条例の一部改正について	原案可決
議案第96号	総社市立認定こども園条例の一部改正について	原案可決
議案第97号	総社市放課後児童クラブ施設条例の一部改正について	原案可決
議案第98号	総社市文化芸術会議条例の制定について	原案可決
議案第99号	総社市吉備路もてなしの館指定管理者の指定について	原案可決
議案第100号	総社市農業委員会の委員の定数に関する条例の制定について	原案可決
議案第101号	総社市農業委員会の委員候補者選考委員会設置条例の制定について	原案可決
議案第102号	総社市農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について	原案可決
議案第103号	総社市水道事業、簡易水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例等の一部改正について	原案可決
議案第104号	平成28年度総社市一般会計補正予算(第8号)	原案可決
議案第105号	平成28年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第106号	平成28年度総社市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第107号	平成28年度総社市農業集落排水事業費特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第108号	平成28年度総社市公共下水道事業費特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第109号	平成28年度総社市国民宿舎事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案乙第2号	総社市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第110号	総社市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部改正について	原案可決

平成28年11月定例会総社市議会 賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

(凡例) ○：賛成 ×：賛成でない 退：退席 欠：欠席

議案等	議員名	菅野哲也	三宅啓介	岡崎亨一	深見昌宏	小川進一	高谷幸男	小西義己	難波正吾	小西利一	津神謙太郎	村木理英	頓宮美津子	赤澤康宏	片岡茂夫	堀見禎章	名木田正昭	加藤保博	笠原武士	根馬和子	山口久子	剣持堅吾	大熊公平	西森頼夫	議決結果	
議案第75号	財産の取得について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第83号	総社市政策監の設置等に関する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	原案可決
議案第93号	総社市スポーツセンター等体育施設指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
請願第3号	「地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める」請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
陳情第1号	年金の毎月支給を求める陳情	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択

・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。 ・荒木勝美議員は、議長のため採決には加わりません。

10月臨時市議会

雪舟くん車両購入契約を可決  
10月25日、臨時市議会を開き、報告1件、議案1件(左ページのとおりの)の審査をしました。

議案第73号「財産の取得について」は、平成23年から運行している「雪舟くん」の車両が老朽化したため、車両9台を更新するための購入契約を締結しようとするもので、全会一致で可決しました。

11月定例会市議会

11月定例会市議会を11月30日から12月21日までの22日間の会期で開き、議案38件(左ページのとおりの)、請願1件、陳情2件(下表のとおり)の審査をしました。

防犯カメラ設置や(仮称)常盤第2分館設計等経費も

平成28年度一般会計補正予算(第8号)では、各地域づくり協議会の要望に基づき、公園や駅付近など各地区に防犯カメラ23台を設置する経費690万円、山手小学校区の待機児童解消のため、山手保健センターを活用し、放課後児童クラブの定員の増加を図るもの200万円、総社小学校改築及び維新幼稚園耐震補強について、国の学校施設環境改善交付金を活用し予定を前倒しして実施するため10億7134万5千円、(仮称)中央公民館常盤第2分館建設の早期着工に向け、設計及び地質調査を行うため2300万円などが主なもので、全会一致で可決しました。

なお、一般会計予算総額は当初予算では272億2千万円でありましたが、その後の8度の補正予算で計37億85

一般会計予算総額310億580万円へ補正予算を可決

議員の政務活動費収支報告書等閲覧手続を簡素化

80万円が追加され、総額は310億580万円となりました。

政務活動費の収支報告書等は開示請求によらず閲覧へ

議員の調査研究や資質向上に必要な経費の一部として支給される政務活動費について、収支報告書や領収書、視察報告書等の公開を、開示請求の手続によらず、閲覧することができるようにする条例改正を、全会一致で可決しました。

新たに常勤特別職とする政策監設置条例の可決は賛成多数

重要施策の迅速かつ円滑な推進を図るため、新たに常勤特別職の政策監を設置する条例を起立採決の結果、賛成多数で可決しました。

消費生活センター、文化芸術会議等、各条例を可決

複雑かつ多様化している消費者トラブルに対応し、市民の消費生活の安定と向上を図ることを目的とした消費生活センターを市役所内に設置す

請願・陳情の審査結果

件名(趣旨採択の理由)	結果
「地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める」請願書 (地域の実情に応じた医療提供体制の確保に向けて、各保健医療圏内において議論と調整を行う機会が設けられていることなどから、国が将来の人口動態等を考慮して算定した必要病床数の見直しまでは必要ないが、地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める請願の趣旨は理解できるため)	趣旨採択
年金の毎月支給を求める陳情 (陳情の趣旨は理解できるが、毎月支給に改めることにより口座振替手数料等の財政負担が増すなど、問題点を含んでいるため)	趣旨採択
長良地区排水ポンプ場大雨災害時の危機管理に関する陳情書	採択

る条例、また、本市の文化芸術のより一層の振興を図るため、教育委員会の諮問に応じ、調査及び審議をする会議を設置するための条例を、それぞれ全会一致で可決しました。



小西利一

**問** 待機児童への対応についてはどうか

**答** 待機児童解消に向けて全力で努力する

**問** 保育所への年度途中の入所が入りづらい状況になっている。対策はどうか。

**教育長** 新年度では、定員オーバーの状況である。保育所の新設等に対応していく。

**問** 赤ちゃん訪問のときに、各家庭の状況等をデータとして共有してはどうか。

**教育長** 大変良いことだ。子どもに関係する課が、同じフロアになったこともあり、今後は共有していく。

**問** 保育所ごとに受入可能な人数を開示してはどうか。

**教育長** 来年度は空き情報等を開示していきたい。

**観光行政について**

**問** 市ホームページの観光情報について、もっと充実させるべきではないか。

村木理英

**問** 高梁川左岸河川敷キャンプ場の利用者数はどうか

**答** 平成28年度は3組7名の利用であり、問題がある

**問** キャンプ場の利用者数が少ない。河川敷グラウンドと一体整備の考えはどうか。

**市長** キャンプ場のインフラ整備が廃止かを議論する。

**問** 英語特区の問題はないか

**市長** 定住促進である。

**問** 市外と市内のどちらから定住者を呼び込むのか。

**市長** 両方から呼び込みたい。特区外の市民で、特区に通園、通学ができない市民が教育の不公平さを感じている。それについてはどうか。

**市長** 政策を1つ行えば、全員は賛成しない。

**問** 市全体で英語特区実施の考えはどうか。

( )世帯数 平成28年11月25日現在

学区内	通園・通学者		移住者		学区外・移住者 合計	全校 人数
	市内より	市外より	県外より	県内市外より		
維新幼	10	7	0	2(1)	1(1)	20
山田幼	3	15	1	0	0	19
昭和小	81	29	7	0	4(3)	122
維新小	18	1	1	0	2(1)	23
昭和中	80	5	1	0	0	86
新本幼	17	0	0	1	0	18
新本小	53	4	0	1	0	58
池田幼	9	0	1	0	0	10
池田小	44	2	0	0	4(2)	50
合計	315	63	11	4(2)	10(6)	406

様々な課題のある英語特区の現状

根馬和子

**問** 桃の生産者数はどうか

**答** 山手96世帯、総社8世帯である



**問** 果樹生産の状況はどうか。

**市長** 桃は約300t、ブドウは約160tで安定している。ふるさと納税でよく売れている。

**問** 生産者の高齢化や次世代への継承が危惧されている。どう認識しているか。

**市長** 桃の生産者は104世帯で、栽培面積は変わっていない。若手の新規就農者がこれまで10名誕生して頑張っている。

**問** 市の農業移住者制度はどうなっているか。

**市長** 研修中の2年間は年150万円が支給され、新規就農すれば別の補助金もある。

**問** 県と市が推進する岡山ハイブリッドメガ生産団地構想の計画はどうか。

小西義巳

**問** 東京のアンテナショップを活用してはどうか

**答** 市内の特産品、観光、移住等に活用していく



**問** とつとり・おかやま新橋館(アンテナショップ)の活用はできないか。

**市長** 2年で100万人の利用があり、特産品のメリットをいかして有効活用したい。

**防災について**

**問** 地震に対し、山崩れや崖崩れ等の要注意箇所は何箇所あるのか。

**市長** 市内の土砂災害警戒区域388か所(うち急傾斜地等が168か所、土石流の発生がある箇所218か所など)があり、この指定に限らず、注意を払っていきたい。

**問** 秦小学校体育館の裏山にある石垣が木の根で押し出されている。認識しているか。

**市長** 危険箇所として認識している。今後、注意を払って



対策が必要な秦小学校裏山の危険箇所

**道路整備について**

**問** 市道等の危険箇所について、どのくらいの要望が出ているのか。

**市長** 土木担当員からの要望が平成27年度末の段階で、1204件あり、そのうち工事完了件数が320件である。達成率は26・6%となっている。新年度の当初予算を増額し、対応していきたい。



深見 昌宏

**問** 市内業者の育成と振興についてどのように考えるか

**答** 市内業者を育成する仕組みはあるべきだと思う

**問** 建設工事について、市内業者への発注率は幾らか。

**総務部長** 平成27年度実績は91%、平成28年度実績は91.4%である。

**問** 工率高い対する市内業者の施工割合はどうか。

**総務部長** 平成27年度実績は87%で9億9500万円、平成28年度実績は82%で4億9700万円である。

**問** 今後50〜60億円の大工事が市から発注される予定である。市内での税金のサイクルを作るために、市内業者がこの工事に絡める仕組みがでないか。

**副市長** できる限り市内業者と市外業者の共同企業体の条件を入札時に条件として盛り込むようなことを考えていき

大熊 公平



**問** 地球温暖化防止策として次世代工コハウスに補助制度の導入をしてはどうか

**答** 新たな制度として作り直す

**問** 環境基本計画策定の進捗状況はどうか。

**市長** 目標を平成40年度として今年からの2年間で作成する。

**問** 現在までの地球温暖化防止の取組の事業評価をどう考えているのか。

**市長** 例えば「ゴーヤの緑のカーテン」は8年間取り組んでいる。数値的には微々であるが成果はある。

**問** 市所有の遊休地を活用した再生エネルギーを導入してはどうか。

**市長** 平地は無理だとしても屋根の上や急傾斜地を検討していきたい。

**問** 電磁波への見解と対応はどうか。

**市長** WHOの調査では、今

**問** 地球温暖化防止策として次世代工コハウスに補助制度の導入をしてはどうか

**答** 新たな制度として作り直す

**問** 対応策として「予防原則」の考え方はどうか。

**市長** 殊更に市民に心配をさせることはどうか。注意喚起にとどめておきたい。

**原発再稼働問題について**

**問** 島根原発2号機の広域避難計画で、議会への報告や説明もなく本市内の避難施設が決定されたことについてどう考えているか。

**市長** 申し訳なく思っている。

**問** 高レベル放射性廃棄物の最終処分地が県内に決定する可能性があるがどうか。

**市長** 市民の命の安全を守ることが最優先だ。



萱野 哲也

**問** 放課後児童クラブがない地域があるがどうか

**答** 地域のニーズに合わせて設置していく

**問** 放課後児童クラブでなくとも、放課後子ども教室の回数増など地元ニーズに合ったものにしていただきたいがどうか。

**教育長** 来年度から放課後子ども教室プラスアルファでやりたい。

**農地転用訴訟について**

**問** 最高裁で負けた理由は、第二審の事実審で争うべき主張を法律審である最高裁で争おうとしたがために、理由がないとされたのではないか。

**産業部長** そのとおりである。

**問** 第一審が楽に勝ったから第二審も楽に勝てるというおごりはなかったのか。

**産業部長** 弁護士と相談して最善を尽くしたが、後になれば他にすべきことがあったか

加藤 保博



**問** 中山間地域の活性化と定住促進対策はどうか

**答** 教育特区をはじめ本市全体構想に沿って推進している

**問** 現在の農地法のもとで構想が推進できるのか。

**市長** ハードルは高いが、柔軟に対応していくしかない。

**問** 本市の定住化促進対策と国の農地法の規制は相反している。農地法改正が不可欠と思うがどうか。

**市長** まさしく国全体の問題であり、地方が前進できない要因である。全国市長会などで発信したい。

**問** 中山間地域に適した業種に絞り、企業誘致をするべきと考えるがどうか。

**市長** 地域活性化に向け重要な提言と受け止める。積極的に取り組んでいく。

**問** 県内には地域で生産から加工、販売までの6次産業に

**問** 中山間地域の活性化と定住促進対策はどうか

**答** 教育特区をはじめ本市全体構想に沿って推進している

**問** 現在の農地法のもとで構想が推進できるのか。

**市長** ハードルは高いが、柔軟に対応していくしかない。

**問** 本市の定住化促進対策と国の農地法の規制は相反している。農地法改正が不可欠と思うがどうか。

**市長** まさしく国全体の問題であり、地方が前進できない要因である。全国市長会などで発信したい。

**問** 中山間地域に適した業種に絞り、企業誘致をするべきと考えるがどうか。

**市長** 地域活性化に向け重要な提言と受け止める。積極的に取り組んでいく。

**問** 県内には地域で生産から加工、販売までの6次産業に



津神謙太郎

**問** 通学路でもある井手赤浜線の拡幅はできないか

**答** い

**問** 拡幅ができるまでの間の安全対策等をどう考えるのか。

**市長** 車の減速表示や白線の引き直し等で注意喚起をしていきたい。

**問** 国道429号道と井手赤浜本線との交差点は以前から事故も多い場所であり、通学路でもある。安全対策はできないか。

**市長** 警察と協議をして、矢印付き信号機に変更できないか相談していきたい。

**本市独自の進学支援の考えはないか**

**問** 国は、大学進学者らを対象とした返還不要の給付型奨学金を2018年度から導入することを決めた。これとは別に本市独自の進学支援の考えはないか。



子どもの安全が求められる通学路

**教育長** 県内で12市が独自の制度を持っている。子どもの貧困が教育格差を生む原因になっている。本市としても進学支援をしていきたいが、予算の関係もあるので、今後考えていきたい。

**市長** 子どもを育て、教育をよりやりやすくすることが、私たちの役割だ。本市に帰ってきたら特典があるように、進学支援はやればよいと思う。



岡崎亨一

**問** 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種を忘れた人の救済はどうか

**答** 忘れていた人への救済方法を考える

か。

**教育長** 地食へは農業促進・食の安全面では大切だが、価格が高いことが収支に影響している。公社は赤字と聞いているので、240万円の赤字解消は公社とも相談していきたい。

**市長** 赤字は公的に埋める考えで議会とも相談したい。

**問** 給食の残菜・残食の現状はどうか。

**教育長** 学校が取組をして少しずつ減らしてきた。

**問** パン等の持ち帰りを食品ロス、もったいないの観点から見直してはどうか。

**市長** 持ち帰りではなくて残菜ゼロチームを作って、100%完食してもらえる美味しい給食を目指していきたい。

西森頼夫



**問** 投票所行きの雪舟くんを運

**答** 陸運局と協議し検討したい

**問** 投票所が遠くて、選挙に行きたいが行けない人が増えている。自動車運転免許証を返納した人や投票所が2キロ以上離れている人などに投票所限定で雪舟くんを運行してはどうか。

**市長** できることなら運行したい。タクシー業者とのこと、35か所の投票所に9台の雪舟くんでは足りないこと、雪舟くんを利用しない人との不平等が生じることなどをどのようにクリアするかを検討したい。

投票所への距離

投票所	距離
宇山	昭和中学校 5.5km
大野	福中公会堂 4.8km
後原	阿曾小学校 3.4km
木村	新本公民館 3.4km
滝山	水内公民館 3.3km
正村	富山公民館 3.1km
畑野	池田小学校 2.8km
田広木	西小学校 2.6km

投票所までの距離が遠い地域

**問** 定住促進で空き家の有効活用

**市長** 空き家調査の結果、活用できる空き家は何軒あるか。

**市長** 住宅の空き家は720軒で活用できるのは約半数の378軒だ。

**問** 空き家を借りて住みたい人が多数いる。持ち主が市外に住んでいる人には連絡が取りにくい。行政が仲介して、持ち主と借りたい人が協議しやすい体制が必要だがどうか。

**市長** 空き家の半分が活用でき、その半分が少しの改修で住めると思うので、「活用できる空き家100選」のリストを作成し定住促進する体制を作りたい。

難波正吾



**問** 東公民館の建て替えが必要だがどうか

**答** 学園都市のエリアであり建て替えたい

**問** 東公民館は手狭で調理室で囲碁や編み物をやっている。自主講座は群を抜いて多く、来年度は更に増える。主催講座も充実しており、講師も備前焼作家、病院長など多彩だ。東公民館の建て替えはどうか。

**教育長** 東の玄関、学園都市の構想エリアにあり、リフレッシュしていきたい。

**教育特区について**

**問** 人口減、生徒児童の減少の中で、学校の統廃合を避けたいとして特区制度が誕生した。元大関の琴欧洲、青山学院大の学長、フアジアーノ岡山等が特区校を訪問して講演、交流等に取り組んでいる。逆の差別が増幅していないか危惧するがどうか。

**市長** 市内からの通園、通学

への手立てをしたい。提案があれば、どんどん議論し、良いものにしていきたい。

**砂川公園のトイレ改修**

**問** 今年も春から秋にかけて大変賑わっていた。4か所あるトイレが全て旧来のくみ取り式だ。トイレを集約するなどして改修が必要だ。鬼ノ城豪渓では循環式トイレが設置され好評だがどうか。

**市長** 年間5万人の利用があり、トイレの改修を検討する。

**三菱重工関連企業の現況は**

**問** 水島の三菱重工軽自動車生産ラインは11月28日に夜間操業を開始した。関連企業の状況、損害補償はどうか。

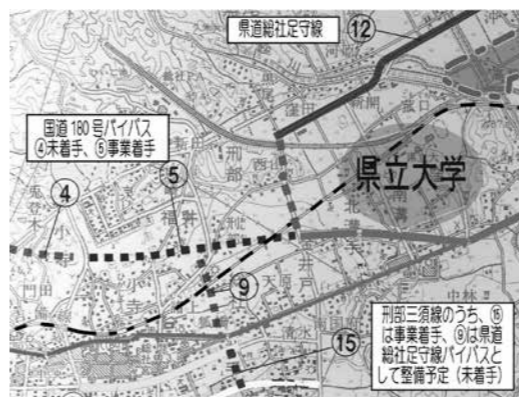
**市長** ピーク時の8割程度の操業だ。グリーン会長に直接会って要請したい。



三宅 啓介

**問** 国道180号バイパス、県道総社足守線の整備時期をどう把握しているか。

**市長** 把握できるのは、用地買収ができてからだ。国道180号バイパス(図中⑤)はまだ一部用地買収が残っており、県道(図中⑫)は西阿曾以西を今年度用地買収すると聞いている。



市内の道路整備が期待される(平成29年度主要事業から抜粋)

**問** 西山地内を南北に通る市道拡幅を行う予定はあるか

**答** 拡幅する方向で地元協議を行っている

**問** 大規模災害時の食糧備蓄について

**市長** 災害時の食料備蓄の計画はどうか

**市長** 現在、常盤防災公園と総社中学校に計1万8000食を備蓄している。国の基準が3万1600食に改められたので、今後増やしていく。

**問** 町内会などでも災害備蓄品の準備が望ましい。市として後押しはできないか。

**市長** 自由枠交付金で自主防災組織加入の交付額を改め、1世帯当たり400円に増額することで対応したい。

**問** 市所有の災害備蓄品の配置を分散化すべきではないか。  
**市長** 現在、市内2か所に保管しているので分散化する。

総務生活委員会

当委員会で審査した案件は、10月臨時会では議案1件、11月定例会では議案7件であり、全て原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

《11月定例会》

● 総社市政策監の設置等に関する条例の制定について(議案第83号)

重要施策の迅速かつ円滑な推進を図るため、新たに常勤特別職として政策監を設置するものです。

**問** 副市長が国から来ており、地元のことには目が届きにくい。今度の政策監は、ナンバー3で地方創生の推進役ということだ。市長、副市長、政策監は縦の系列が望ましい。権限も与えるべきだがどうか。  
**答** 市長、副市長、政策監が、縦系列の機構になるように検討したい。

**問** 6、7人もの職員を抱える秘書室は必要ないが、政策

監設置に伴い秘書室を置くのか。

**答** 秘書室の位置付けは今後検討し、3月議会までに提示する。

◎ 以上のような質疑、答弁の後、村木委員から「場当たりの制度と言わざるを得ない。したがってこの議案には反対である」旨の反対討論があり、その後、笠原委員から「政策監の設置は、部長の束ねという意味合い、地域の内容が理解できている点などから必要である」旨の賛成討論がありました。起立により採決を行ったところ、起立多数で原案どおり可決されました。次に、村木委員から本件に関連し「市の幹部職員の体制は場当たりに政策監を設置するのではなく、副市長2人を設置する体制を推進すべきと考えられる」旨の附帯決議案が提案され、起立により採決を行ったところ、賛成少数で附帯決議を付することは否決され

議員と市民の意見交換会の意見による所管事務調査の結果

昨年、7月24日に開催した議員と市民との意見交換会において、市民の皆様からいただいた意見について、各委員会で所管事務調査を行いました。主な調査項目と調査結果は次のとおりです。

調査項目	調査結果
人口減少と移住施策について(総務生活委員会)	子育て世帯の移住促進のためには、保育所整備や預かり保育の拡充などの環境整備が必要であること、また、今後も定住促進助成や英語特区の効果を検証し、より効果的な施策が不可欠であることを確認した。
旧昭和児童館の施設について(文教福祉委員会)	できる限り利用者に不便が掛からないような形で、事業者や地元の方々と話し合いを行い、事業実施者「おひさま」の理念をいかし継続する方向で、子どもの安心・安全を担保できるよう喫緊の課題として捉え、耐震補強なのか建て替えなのか早急に対策を講じるよう要請した。
観光地の活用について(産業建設委員会)	自然や歴史をいかした豊かな観光資源活用を積極的に図るとともにトイレや道路などの環境整備を行い、合わせて岡山市や倉敷市との広域連携も含めて観光に力を入れていくことを確認した。
議会改革について(議会運営委員会)	本市議会では、現在も議会改革を鋭意進めているが、今後も一層推進していくことに決定した。

※その他の調査項目、調査結果等については、市議会ホームページに掲載しています。

ました。

● 総社市消費生活センター条例の制定について(議案第87号)

複雑かつ多様化している消費者トラブルに対応し、市民の消費生活の安定と向上を図ることを目的とした消費生活センターを設置するものです。

**問** 消費生活センターの設置により市民へどのようなメリットがあるのか。  
**答** 市民へのメリットは、相談窓口が分かりやすくなること、広報効果により相談窓口の浸透が図れること、そして、相談が増えることにより被害が減ることなどである。

● 平成28年度総社市一般会計補正予算(第8号)(議案第104号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》  
・ 地域づくり自由枠交付金での防犯カメラ設置補助、東京で開催される定住フェアの開催旅費

**問** 定住フェアへの出展による

り、本市に興味を持ってもらえるようになる。センスのあるまちだと思ってもらえるような繊細かつ強力に推進していくかなければならない。どのような資料や映像でPRしているのか。工夫はどうか。

**答** 観光パンフレット、移住定住施策の説明、タブレットを使って総社の動画を映して示している。

**問** 定住フェアを通じての実績はどうか。

**答** 昨年には、定住フェアへの参加者が、商店街にアニメスタジオを開設してくれた実績もある。今後も積極的に出展していきたい。

**問** 自由枠交付金について、各地域の防犯カメラ設置要望には十分に応えられるのか。防犯カメラ23台はどこに設置されるのか。

**答** 今回、各地域づくり協議会に設置要望を聞き、要望があったものは付けていくこと

ができる。設置場所は、公園や商店街通り、駅や橋の付近などで、夜間に暗かったり、人通りが少なかったりする場合などである。

文教福祉委員会

当委員会で審査した案件は、11月定例会で議案15件であり

委員会等の動き

- 10月 3日 議会運営委員会(クラウド型文書共有システムについて)
10月 11日 総務生活委員会(議員と市民の意見交換会での意見)
10月 11日 議会運営委員会(議会運営委員会視察結果についてなど)
10月 24日 総務生活委員会(市幹部職員の在り方、職員の構成について)
10月 25日 議会運営委員会(10月臨時市議会の運営についてなど)
11月 4日 総務生活委員会(市幹部職員の在り方、職員の構成について)
11月 15日 文教福祉委員会(旧昭和児童館の施設についてなど)
11月 17日 産業建設委員会(農業委員会等に関する法律の改正に伴う新制度移行について)
11月 22日 議会運営委員会(11月定例市議会の運営についてなど)
12月 14日 総務生活委員会(指定金融機関の見直しについて)
12月 19日 議会運営委員会(地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書の取扱いについてなど)

全て原案どおり可決しました。(請願1件及び陳情1件は趣旨採択)

11月定例会

●総社市清梁園及びデイサービスセンター清梁園指定管理者の指定について(議案第88号)

平成29年4月から5年間、社会福祉法人経山会を指定管理者に指定しようとするものです。

問 選定基準において利用者の声が反映されていない。利用者第一の観点から選定を行うことも必要ではないか。

答 地域との交流もあるので、地域の人や利用者から話を聴く機会を設けていきたい。

●総社市スポーツセンター等体育施設指定管理者の指定について(議案第93号)

平成29年4月から5年間、コナミススポーツクラブ・日本管財グループを指定管理者に指定しようとするものです。

問 修繕箇所には速やかに対応できているか。

答 月1回の定例会で報告を受けており、50万円未満の修繕については、受託者側で修繕するよう伝えていく。

●総社市清音ふるさとふれあい広場等体育施設指定管理者の指定について(議案第94号)

平成29年4月から5年間、特定非営利活動法人きよね夢テラスを指定管理者に指定しようとするものです。

問 評価点が500点満点中、335点は低いように感じるがどうか。

答 応募団体が1団体ということもあり、選定委員が厳しく評価した結果である。

●総社市放課後児童クラブ施設条例の一部改正について(議案第97号)

常盤小学校と山手小学校の待機児童解消のため、定員を増員しようとするものです。

問 定員が増えることにより、

4年生以上も対象となるか。

答 基本は1年生から3年生が対象であるが、定員に空きがあれば4年生以上の対応も可能と考えている。

●総社市文化芸術会議条例の制定について(議案第98号)

文化芸術のより一層の振興を図るため、教育委員会の諮問に依りて調査及び審議をする会議を設置するため条例を制定しようとするものです。

問 文化芸術会議委員の選任に対する考えはどうか。新しい人も加えるべきだと思いませんか。

答 人選については、博物館・美術館に関する詳しい有識者や教育関係者等で新しい人を含め男性だけでなく女性も考えている。

問 文化芸術会議委員を公募する考えはないか。

答 検討する。

●平成28年度総社市一般会計補正予算(第8号)(議案第104号)(所管部分)

補正予算の主な内容

・総社小学校改築事業及び維新幼稚園耐震補強工事に要する経費の増額、小学校普通教室エアコン設置事業、旧昭和児童館改修工事設計委託に関する債務負担行為

問 小学校普通教室のエアコン設置の進捗状況はどうか。

答 来年度の夏に間に合わない教室はあるか。

答 今年度、7校51教室に設置している。残りの7校52教室については、来年度の夏までの設置を計画している。

産業建設委員会

当委員会で審査した案件は、11月定例会で議案9件、陳情1件であり、全て原案どおり可決しました。(陳情1件は採択)

主な内容は次のとおりです。

11月定例会

●総社市吉備路もてなしの館指定管理者の指定について(議案第99号)

平成29年4月から5年間、総社吉備路商工会を指定管理者に指定しようとするものです。

問 最低基準点は設けているのか。また、運営方法等について適切な指導等をしているのか。

答 合格基準は、400点満点の60パーセントで240点である。運営については、随時ヒアリングを行い、指導している。

●総社市農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について(議案第102号)

農業委員会等に関する法律の改正により、総社市農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数を定めるため、条例を制定しようとするものです。

問 農地利用最適化推進委員の業務内容は何か。

答 遊休農地の解消や農地パトロール等の農地に対する現場活動を行うことなどである。

●平成28年度総社市一般会計補正予算(第8号)(議案第104号)(所管部分)

●補正予算の主な内容

・企業誘致対策経費、道路改良等事業、公園管理経費

問 砂川公園の水源調査について、水利権の問題はないのか。

答 水利権に影響のない部分での水源確保を考えている。

問 企業立地促進奨励金に関して、大黒天物産株式会社に全雇用者数のうち市内の雇用は幾らか。

答 570人のうち約280人が市内雇用である。

問 ハイブリッドメダカ生産団地概略設計書作成業務は、専門的な業者でなければできないものか。

答 今回は概略設計で現地を

踏査し、概略の平面図、縦断面図や面積の計算、そこに係る用水、排水量の概算を設計するもので一般のコンサルタン

トでも請負はできる。

●平成28年度総社市国民宿舎事業費特別会計補正予算(第1号)(議案第109号)

問 営業収入が1千万円増額した理由は何か。

答 プレミアム付商品券の発行や訪日外国人旅行者の急増、また、夕食コースの見直しを図り宿泊単価が上がったこと、更には、燃料費、電力費が年間を通じて安く安定したことなどが考えられる。

Table with 2 columns: 日時, 内容. Rows include dates from 2月27日 to 3月22日 and meeting types like 開会, 一般質問, 委員会.



14 片岡 茂夫  
無所属 産業建設  
東阿曾1812番地2  
☎ 99-9165  
☎ 090-8364-5208



13 赤澤 康宏  
無所属 産業建設  
清音柿木83番地  
☎ 93-1871  
☎ 080-1905-2312



12 頓宮美津子  
公明党 文教福祉  
三須616番地28  
☎ 92-6107  
☎ 080-9804-8595



11 村木 理英  
無所属 総務生活  
門田566番地2  
☎ 92-7751  
☎ 090-4690-3318



18 笠原 武士  
無所属 総務生活  
泉1番地68  
☎ 93-0180



17 加藤 保博  
無所属 文教福祉  
溝口179番地2  
☎ 92-0782  
☎ 090-8710-4513



16 名木田正昭  
無所属 産業建設  
久代4243番地  
☎ 96-2007  
☎ 090-7770-2268



15 塩見 禎章  
無所属 産業建設  
清音三因826番地  
☎ 94-0541



22 剣持 堅吾  
無所属 文教福祉  
地頭片山53番地27  
☎ 94-0895  
☎ 090-8714-8059



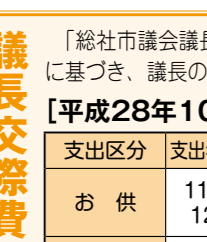
21 山口 久子  
無所属 総務生活  
美袋1629番地1  
☎ 99-1140



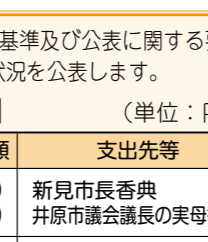
20 荒木 勝美  
無所属 総務生活  
久代3972番地  
☎ 96-0649



19 根馬 和子  
無所属 文教福祉  
宿1440番地  
☎ 92-0453  
☎ 090-4806-7677



24 西森 頼夫  
共産党 総務生活  
種井1845番地  
☎ 99-2560  
☎ 090-2009-0654



23 大熊 公平  
無所属 文教福祉  
清音上中島274番地1  
☎ 94-0407  
☎ 090-4897-2472



10 津神謙太郎  
無所属 総務生活  
南溝手492番地4  
☎ 94-3855



9 小西 利一  
無所属 文教福祉  
下原895番地  
☎ 92-5076  
☎ 090-8712-2790



8 難波 正吾  
共産党 産業建設  
北溝手69番地3  
☎ 92-1881  
☎ 090-2295-0715



7 小西 義巳  
無所属 産業建設  
秦3287番地  
☎ 95-8306

昨年7月24日に開催しました「議員と市民の意見交換会」での参加者からのアンケート記載意見の中に、「議会だより」に、議員名簿(住所、氏名、所属委員会)を掲載してほしい。」との趣旨のご意見をいただきました。本市は、市外から転入してこられる人も多く、この度改めて全市議会議員を議席番号順により紹介させていただきます。

本市議会では幅広く広聴を行うよう議会改革に取り組んでいます。地域でお困りのこと、市政への提案などがありましたら市議会議員にご連絡ください。皆様のご意見をお待ちしています。

お気軽に「ご相談を！」

# 24人チーム一丸議会改革邁進中!

市民に寄り添う市議会を目指して

[掲載情報]

議席番号 氏名	
党派 所属常任委員会	
住所	
電話番号(市外局番 0866)	
携帯電話番号(公開者のみ)	

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

**議長交際費執行状況**

[平成28年10~12月分] (単位:円)

支出区分	支出年月日	支出金額	支出先等
お供	11/11	10,000	新見市長香典
	12/3	10,000	井原市議会議長の実母香典
議長費	11/18	20,000	総社市長杯卓球大会
土産等	11/10	10,680	在京総社の会
合計	-	50,680	-
4月からの累計	-	191,478	-



# 第3回 議会フォーラム 議員と市民の皆様との意見交換会

開催

総社市議会では、「市民のまちづくり 議会とともに」をテーマに第3回議会フォーラムを開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

平成**29**年**2**月**5**日(日)  
13:30~16:00(開場13:00)

**総社市山手公民館**多目的ホール  
総社市岡谷151-1  
TEL 0866 (93) 1241  
定員350人  
入場無料・事前申込み不要

慶応義塾大学法学部 教授  
元総務大臣 前鳥取県知事  
**片山 善博 氏**



「市民のまちづくり 議会とともに  
～地方自治と住民参画～」

日程	13:40~15:00	片山善博氏 基調講演
	15:10~15:30	議会・委員会活動報告
	15:30~16:00	議員と市民の皆様との意見交換

主催 総社市議会  
お問い合わせ 議会事務局  
**TEL 0866 (92) 8332**

※駐車場は山手公民館駐車場、山手小学校グラウンド、山手ふれあいセンター駐車場をご利用ください。できるだけ乗り合わせてのご来場をお願いします。

## 編集後記

明けましておめでとーござい  
ます。  
ご家族お揃いで新年をお迎え  
のことと存じます。

さて、全国各地で発生してい  
る高齢者による交通事故。警察  
によると高齢者の運転ミス、操  
作ミス、判断力、運動能力の低  
下等による死亡事故が大幅に増  
加しているとのこと。免許証の  
自主返納を呼びかけているもの  
の、交通手段の確保などから進  
んでいないのが実態です。

本市には、「雪舟くん」もあり、  
ある程度は代わりの交通手段が  
確保されています。事故が起こ  
る前の返納判断が大切です。

また、携帯電話、スマホも運  
転中には絶対にしない自覚が必  
要です。お互い注意して交通事  
故のない住みよいまちを作りま  
しょう。  
(高谷幸男)

◆編集委員会のメンバーは  
次のとおりです。

- 委員長 頓宮美津子
- 副委員長 小川進一
- 委員 岡崎 亨一
- 委員 深見 昌宏
- 委員 高谷 幸男
- 委員 村木 理英
- 委員 根馬 和子